

# おおぎだい

シ ー ズ ニ  
春 夏 秋 冬

2016 冬

入間市扇台福祉作業所 Eメールアドレス ougidai@ictv.ne.jp  
〒358-0023 入間市扇台 2-7-26 Tel 04-2962-5308  
Fax 04-2962-5458



## おさめの会を行いました！

12月4日におさめの会を行いました。  
おさめの会では、今年1年間を振り返りながら  
日頃お世話になっているボランティアさんと一緒に、  
楽しいひと時を過ごしました。



今年は、作業所でサンドイッチや  
オードブルの料理を味わい、作業所  
ビンゴや作業所クイズで盛り上がり  
ました。

## フレッシュさんより素敵なクリスマスプレゼントをいただきました♥

ご近所の洋菓子店「フレッシュ」  
さんより大きなクリスマスケーキを  
いただきました。利用者からも「うわ  
ーおいしそう！」「おおきいね！」と  
歓声があがり大喜びでした。



ふんわりとやわらかく、甘くておいしい  
「フレッシュ」さんのケーキにみんな大  
満足です。「フレッシュ」さん、素敵な  
贈り物をありがとうございました。



# ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかな良い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、当扇台福祉作業所の活動に対しましてご理解ご協力を賜りましたこと、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。お陰様で利用者は、毎日温かい雰囲気の中で作業や余暇活動を過ごすことができております。

また、昨年は入所者を新たに2名迎えることが出来、15名が作業所の仲間となりました。和気あいあいと仲間同士の交流を行いながら作業では、新しい仲間へ刺激を受け、前向きに作業に臨む利用者の姿をみることができました。さらに1月からは1名が加わり、16名でスタートしています。利用者同士、良い刺激を受け合い、お互いを高めていってほしいと願っています。利用者だけではなく、保護者会でも新たな仲間づくりが順調に行われている様子を見せていただき、保護者会の皆様に対しましても厚く感謝を申し上げます。

これからは、利用者が増えることと共に、利用者同士が良い刺激を受け合いながら自らを高めていく行動がとれること、また、作業所に関わる皆さんが毎日心穏やかに過ごすことが出来ますよう、願っております。

昨年は、じゃがいも・ゴーヤ・ミニトマト・さつまいも・唐辛子・大根など作業所の畑で栽培しました。販売もしましたが、カレーパーティーやおやつでスイートポテトを頂くなど、作業所内で美味しく楽しんだり、ご家庭にお持ち帰りなど利用者は、収穫を堪能したのではないかと思います。

今年も利用者と一緒に、いろいろな野菜が収穫出来るよう計画を練っております。お楽しみに…！！

このように、こぢんまりした家庭的な環境を大事に、安全・安心な作業所の場づくりを職員一同実践してまいります。

皆様にはこれからも入間市扇台福祉作業所の活動に対しまして、ご支援、ご協力をお願い申し上げ新年の挨拶に代えさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

所長 佐々木恵巳子



↑ 右側が佐々木所長



↑ 収穫の様子



# 作業所なう！⑩

## 決定！ 2016年 個人目標

今年の仕事始めに利用者が、2016年の目標を考え決めました。  
自分で決めた目標を達成できるよう1年を通してがんばっていきます。



### ラベンダー班

- Tさん 食事の挨拶をきちんとする
- Hさん 正確に糸を切る
- Mさん 作業に集中する
- Tさん コップをきれいに洗う
- Hさん 健康に気をつける
- Yさん さをりの糸を引っ張りながら織る
- Hさん 作業に集中する
- Kさん 「トイレに行きます」と言えるようにする
- Mさん 健康にきをつける

### ミント班

- Mさん 毎朝ラジオ体操をして元気に過ごす
- Oさん 声を下げて静かに話す
- Kさん まじめに元気よく働く
- Oさん 9時から4時まで小さな声で歌いながら  
お仕事をがんばる
- Iさん 体操と仕事をがんばる
- Yさん 自分で身だしなみを確認する
- Mさん 体力作りをがんばり健康に過ごす



2016年が始まり、気持ちも新たに1年間の個人目標が決まりました。新年の会でそれぞれ自分の目標を一生懸命書いている姿からは「今年もがんばるぞ！」という気持ちが伝わってきます。

利用者たちは、仕事に対する目標や健康面を気遣う目標を立て、早速取り組み始めています。目標達成に向け、職員一同応援していきたいと思えます。

# 地域の方に聞いてみました！ ～パート12～

障害のある人もない人も共に暮らせる社会の実現のためには、地域の方々のご理解がとても大切です。扇台福祉作業所は地域の中で多くの方々に支えられています。

今回は、利用者の送迎車で添乗業務をしてくださっている浅見恵美子さんをご紹介します。

浅見さんは平成26年10月からいきいき埼玉シルバー人材センター連合より派遣され、1年になります。いつも明るい声かけをし、利用者を優しく見守ってくださっています。

## 浅見恵美子さんに聞いてみました。

- **好きな言葉**  
喜怒哀楽
- **添乗業務をしようとしたきっかけ**  
障害者施設で働いた経験があったので、シルバー人材センターで添乗の依頼があり選びました。
- **この仕事をしている中で感じること**  
添乗していてドライバーさんはあらためて「フコだなあ」と思います。車中の利用者は、その日の出来事やいろいろな話をして楽しそうです。
- **扇台福祉作業所で感じたこと**  
みなさんそれぞれ障害を持っているが、頑張っている姿に感動します。
- **利用者の方とふれあってみて**  
みなさんはいつも元気で明るく楽しそうです。
- **扇台福祉作業所へのメッセージ**  
作業所の利用者さんだけでなく、下校時のお子さんたちに挨拶するなど、地域とのつながりも大切にしている扇台福祉作業所。これからも地域に愛され安心できる場所として・・・利用者みなさんがいつまでも楽しく過ごせればと思います。



### 編集後記

・2016年のお正月は暖かな晴れのスタートとなり、力強く昇ってゆく日の出を見ながら気持ちを新たにしました。今年の抱負は“笑う門には福来る”ということわざのように、何事も同じやるなら楽しく気持ちよく行いたいと思います。  
福よ、来〜い♡ 半 田

・今年の干支の申のように、元気に動き回れるような一年になるようしっかり体力をつけていきたいなあ・・・スポーツジム頑張るぞ！

田 中



